

日本政府は核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



岡山県原水協通信

2017年 7月21日 No.413

原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島町4-25
TEL086-244-4526(F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

早島町 町長 副議長がいっしょに行進



平和行進岡山県内6日目は、早島町役場前を出発し倉敷市役所までのコースです。役場前の出発集会には44人が参加しました。行進団の激励に中川真寿男町長、古田啓司副議長が激励にお見えいただきました。行進団への激励とペナント・募金をいただきました。また町の職員労働組合から差し入れをいただきました。行進が始まると中川町長、古田副議長は先頭に立って横断幕をもってくださいました。今日から国際青年リレー行進にアメリカからサミュエル・シヨセフさん(19歳・タフツ大学学生)が参加します。早速副議長からのペナントと募金を受け取り、参加者に「よろしくお願いします」とあいさつしました。



「先人の想いをつなぎましょう」

中川町長のあいさつ

早島町は1984年に「非核の町宣言」をしています。先日所用で広島に行き資料館を見学して来ました。多くの人が見学していましたが、この世のものとは思えない被爆遺品の数々を見て、核兵器はあってはならないものと気持ちを新たにしました。幾多の先人たちの平和への努力が現在の到達点を築きました。一緒に頑張りましょう。

私がサムです



倉敷美観地区を行進

6日目の午後は倉敷美観地区を行進しました。倉敷医療生協コープくらしき診療所、コープ倉敷歯科の職員がたくさん参加され、総勢110人が倉敷商店街、美観地区を「核兵器をなくせ」と訴えて行進、たくさんの観光客にアピールしました。

6日の午後サム君の通訳をしてくれたのは宮原孝光高教組青年部長(倉敷青陵高校)です。サミュエル君の初日の感想を聞いてもらったところ「日本人はフレンドリーだ」ということでした。(写真左端が宮原高教組青年部長)